〇第8期計画介護給付費進捗管理表(令和3年度)

居宅サービス

		計画値	実績値	計画値との差	参考(R2実績値)	差異について考えられる要因等
訪問介護	人数/月	453	479	26	453	訪問介護は在宅生活の根幹であり、コロナウイルスの影響を受けにくく、計画値よりも利用が伸びている。令和2年度から給付費もかなり伸びており、定期巡回サービス等も含めて訪問介護の必要性は高まっていると考えられる。
	回数/月	12,392	13,730	1,338	12,572	
	給付費	467,247,000	499,808,278	32,561,278	455,256,970	
訪問入浴介護	人数/月	62	59	△ 3	60	ほぼ計画値どおりに推移している。
	回数/月	319	319	0	317	
	給付費	49,747,000	49,613,480	△ 133,520	48,725,431	
訪問看護	人数/月	252	273	21	247	利用者数、利用回数、給付費いずれも計画値より増加している。コロナウイルスの影響等により、医療系サービスのニーズが増加傾向にあると考えられる。
	回数/月	2,746	2,910	165	2,565	
	給付費	147,092,000	157,867,592	10,775,592	136,880,194	
訪問リハビリテーション	人数/月	64	66	2	64	利用者数はほぼ計画値どおりとなっているが、利用回数及び給付費は計画値より減少しているため、コロナウイルス等の影響により、1人あたりの回数が減少傾向にあると考えられる。
	回数/月	910	863	△ 47	864	
	給付費	33,511,000	31,982,960	△ 1,528,040	31,445,548	
居宅療養管理指導	人数/月	553	590	37	537	計画値より利用者、給付費ともに増加している。コロナウイルスの影響による外出控え等により、薬の管理などを行う当該サービスのニーズが増加傾向にあると考えられる。
	給付費	75,592,000	90,362,977	14,770,977	77,051,116	
通所介護	人数/月	651	615	△ 36	599	利用者数及び利用回数は計画値より減少しているが、給付費は逆に増加している。感染症による報酬の上乗せ等が影響していると考えられる。
	回数/月	6,619	6,609	Δ 10	6,264	
	給付費	632,903,000	651,293,254	18,390,254	610,883,567	
通所リハビリテーション	人数/月	234	200	△ 34	191	利用者数、利用回数、給付費いずれも計画値より減少している。医療系サービスではあるが、通所系サービスはコロナウイルスによる外出控え等の影響を受けやすいと考えられる。
	回数/月	1,799	1,616	△ 183	1,434	
	給付費	197,550,000	173,043,324	△ 24,506,676	150,749,764	
短期入所生活介護	人数/月	198	173	△ 25	172	利用者数、利用日数は計画値より減少しているが、給付費は増加している。コロナウイルスの影響により短期入所系サービスの利用は減少傾向にあるが、基本報酬上乗せ等の影響により給付費は増加したものと考えられる。
	日数/月	2,959	2,952	Δ7	2,879	
	給付費	293,892,000	300,874,455	6,982,455	293,697,730	
短期入所療養介護	人数/月	29	16	Δ 13	18	短期入所生活介護と同様に利用者数、利用日数は計画値より減少しているが、日数の減少が短期入所生活介護と比較して大きいため、給付費も計画値より減少していると考えられる。
	日数/月	185	124	△ 61	156	
	給付費	26,511,000	16,000,847	△ 10,510,153	20,017,938	

福祉用具貸与	人数/月	895	982	87	901	利用者数、給付費ともに計画値より増加している。コロナウイルスによる外出控えの影響により、在宅での時間が増え、福祉用具のニーズが増加傾向にあると考えられる。
	給付費	163,906,000	176,515,015	12,609,015	162,830,845	
特定福祉用具購入	人数/月	19	20	1	17	利用者数はほぼ計画値どおりであったが、給付費は計画値より増加しているため、1人あたりの単価が増加傾向にあると考えられる。
	給付費	5,884,000	7,077,923	1,193,923	6,259,932	
住宅改修	人数/月	15	16	1	14	利用者数はほぼ計画値どおりであったが、給付費は計画値より増加しているため、1人あたりの単価が増加傾向にあると考えられる。
	給付費	15,343,000	17,783,856	2,440,856	17,401,909	
特定施設入居者生活介護	人数/月	177	148	△ 29	137	新規開所施設を見込んだ計画値であったが、想定より市内 一在住者の入所が増えなかったため、計画値より減少したと考 えられる。
	給付費	448,778,000	357,414,034	△ 91,363,966	332,627,914	
居宅介護支援	人数/月	1,454	1,578	124	1,465	利用者、給付費ともに計画値より増加傾向にあり、コロナウイルスの影響による外出控えや感染後のADL低下等により、サービスを利用する人は増加傾向にあると考えられる。
	給付費	274,947,000	300,534,649	25,587,649	272,017,186	
給付費合計	給付費	2,832,903,000	2,830,172,644	△ 2,730,356	2,615,846,044	コロナウイルスによる利用控えと令和3年4月~9月までの基本報酬上乗せ等を考慮すると、ほぼ計画値通りに推移しているものと考えられる。